



セルフケア ポータル

- [セルフケアポータルの概要 \(1 ページ\)](#)
- [セルフ ケア ポータルのタスク フロー \(2 ページ\)](#)
- [セルフ ケア ポータルの連携動作と制約事項 \(3 ページ\)](#)

セルフケアポータルの概要

Cisco Unified Communications セルフ ケア ポータルから、電話の機能や設定をカスタマイズできます。管理者は、ポータルへのアクセスを制御します。エンドユーザがポータルにアクセスできるようにするには、その前に、ユーザをデフォルトの**標準 Ccm エンドユーザ**アクセスコントロールグループに追加するか、または**標準 ccm エンドユーザ**ロールが割り当てられたアクセスコントロールグループに追加する必要があります。さらに、ユーザには、ポータルにアクセスするためのユーザ ID、パスワード、および URL が必要です。ユーザは、次の URL 経由でポータルにアクセスできます。

http(s)://<server_name>:<port_number>/ucmuser/

引数の説明

- **<server_name>** は、Unified Communications Manager の IP アドレス、ホスト名、または完全修飾ドメイン名を表します
- **<port_number>** は、接続するポートを表します。ポートはオプションですが、ファイアウォールの場合に便利です。
- **ucmuser** は、セルフケアをポイントする必須サブパスです

オプションで、エンドユーザが設定できる電話設定を割り当てるために、Cisco Unified Communications Manager 内でエンタープライズパラメータを設定することもできます。たとえば、**Show Call フォワーディング**エンタープライズパラメータは、ユーザがポータル経由でコール転送を設定できるかどうかを決定します。

セルフケア ポータルのタスク フロー

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	ユーザに対するセルフケア ポータルへのアクセス権の付与 (2 ページ)	ポータルにアクセスするには、エンドユーザが標準 CCM エンドユーザ アクセス コントロール グループまたは標準 CCM エンドユーザ ロール割り当てを持つグループに割り当てられている必要があります。
ステップ 2	セルフケア ポータル オプションの設定 (3 ページ)	ポータルにアクセスするユーザが使用できる設定オプションを制御するためには、エンタープライズ パラメータを設定します。

ユーザに対するセルフケア ポータルへのアクセス権の付与

ポータルにアクセスするには、エンドユーザが標準 CCM エンドユーザ アクセス コントロール グループまたは標準 CCM エンドユーザ ロール割り当てを持つグループに割り当てられている必要があります。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified CM 管理 (Cisco Unified CM Administration)] から、以下を選択します。[ユーザ管理 (User Management)] > [エンドユーザ (End User)]。

ステップ 2 セルフケアへのアクセスを提供する対象となるユーザを検索します。

ステップ 3 [エンドユーザ (End User)] セクションで、ユーザにパスワードと PIN が設定されていることを確認します。

通常、これらのクレデンシャルは、新しいユーザが追加されるときに入力されます。

ステップ 4 [権限情報 (Permission Information)] セクションで [アクセスコントロールグループに追加 (Add to Access Control Group)] をクリックします。

ステップ 5 [検索 (Find)] をクリックして、[標準 CCM エンドユーザ (Standard CCM End Users)] グループまたは [標準 CCM エンドユーザ (Standard CCM End Users)] ロールが含まれているカスタム グループを選択します。

(注) アクセス制御グループの編集方法、およびアクセス制御グループのロールの割り当ての詳細については、『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド』の「ユーザアクセスの管理」の章を参照してください。

ステップ 6 保存を選択します。

セルフケア ポータル オプションの設定

ポータルにアクセスするユーザが使用できる設定オプションを制御するためにセルフケア ポータル エンタープライズ パラメータを設定するには、次の手順に従います。

始める前に

[ユーザに対するセルフケア ポータルへのアクセス権の付与 \(2 ページ\)](#)

手順

- ステップ 1 [Cisco Unified Communications Manager の管理 (Cisco Unified Communications Manager Administration)] で、[システム (System)] > [エンタープライズ パラメータ (Enterprise Parameters)] を選択します。
- ステップ 2 [セルフケアポータルパラメータ (Self Care Portal Parameters)] で、ドロップダウンリストから使用可能なサーバのいずれかを選択して、[セルフケアポータル デフォルトサーバ (Self Care Portal Default Server)] を設定します。

このパラメータは、組み込みのセルフケアのオプション ページを表示するのに使用する Cisco Unified CM サーバの Jabber を決定します。[なし (None)] を選択すると、Jabber はパブリッシングをデフォルトとします。
- ステップ 3 [セルフケアポータルパラメータ (Self Care Portal Parameters)] のその他のフィールドを設定して、ポータルの機能を有効または無効にします。フィールドの詳細については、エンタープライズ パラメータのヘルプを参照してください。
- ステップ 4 保存を選択します。

セルフケア ポータルの連携動作と制約事項

次の表に、セルフケア ポータルの機能の連携動作と制約事項を示します。

機能	連携動作または制約事項
<p>アクティベーションコードによるデバイスのオンボーディング</p>	<p>ユーザがセルフケアポータルを使用して電話機をアクティブにできるようにする場合は、[アクティベーション可能状態になっている電話機を表示]のエンタープライズパラメータをTrueに設定する必要があります(これはデフォルトの設定です)。</p> <p>この機能を使用すると、ユーザはセルフケアポータルにログインしてアクティベーションコードを取得できます。電話機のビデオカメラを使用してバーコードをスキャンすることもできますし、電話機をアクティブにして登録するために手動で電話機にコードを入力することもできます。</p> <p>アクティベーションコードの詳細については、『<i>Cisco Unified Communications Manager</i>のシステム設定ガイド』の「アクティベーションコード経由でのデバイスオンボード」の章を参照してください。</p>
<p>認証されたユーザの https 要求</p>	<p>認証されたユーザが <code>https://{CUCM_address}/ucmuser/hostAlive/{host}</code> に要求すると、次のようになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 要求が <code>http:{host}/</code> を取得するのに成功した場合、または要求が <code>{host}</code> を ping できる場合、Cisco Unified Communications Manager は文字列「true」を返します。 • 要求が失敗した場合、Cisco Unified Communications Manager は文字列「false」を返します。
<p>Extension Mobilityの最大ログイン数</p>	<p>エンドユーザがセルフケアポータル内でこの設定を行うことができるようにするには、管理者は、Cisco Unified CM Administration の関連ユーザプロファイルで[エンドユーザによるExtension Mobilityの最大ログイン時間の設定を許可する (Allow End User to set their Extension Mobility maximum login time)] オプションの設定をオンにする必要があります。</p> <p>このオプションがユーザプロファイル内で選択されている場合、プロファイルを使用するすべてのユーザについて、セルフケアポータル設定は、Cisco Unified Communications Manager の[クラスタ間最大ログイン時間 (Intra-cluster Maximum Login Time)] および[クラスタ間および最大ログイン時間 (Inter-cluster and Maximum Login Time)] サービスパラメータの管理者設定値をオーバーライドします。</p>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。